

幼稚園だより

走った！踊った！ミニ運動会☆

6月9日、幼稚園ではミニ運動会を行いました。残念ながら、当日は朝からあいにくの雨・・・というわけで、コンベンションホールにて行いました。

「おとうさんやおかあさんにかっこいいところを見てもううんだ！」と、子どもたちはこの日のために、毎日張り切つました。本番での子どもたちはみんな堂々としていて、走ったり踊ったり、どの種目も一生懸命がんばる姿がとてもかっこよかったです。かけっこでは、勢い余つて白線を大幅にオーバーして走る子が続出！そのほほえましい姿が、会場の笑いを誘っていました。踊りでは、それが赤・青・黄のポンポンを持つてかわいらしく踊る姿に、周りからはカメラのフラッシュが光り、大きな拍手が沸き起っていました。年齢別の親子競技では、お父さんやお母さんとのふれあいを楽しみました。お父さんやお母さんに手をつないでもらったり、だっこやおんぶをしてもらったりして大喜びの子どもたち。どの子の顔も笑顔いっぱいで、嬉しい気持ちが溢れていました。

また、ミニ運動会に来てくださった方全員が楽しめるようにと、おじいちゃん



いちご狩りに行つたよ！

井上かりんちゃん・こうたろうくんのお父さんとお母さんが、幼稚園の子どもたちをお家のいちご畑に招待してくださり、みんな揃っていちご狩りをさせていただきました。



いちご狩りに行つたよ！

小学校だより

北部美化センターを見学して

5月14日に北部美化センターへ見学に行きました。学習内容を紹介します。

ん・おばあちゃんの参加種目「ザ・チエンジ」、保護者全員の「リレー」、小学生の「リレー」、未就園児の「おみやげなあに」などもプログラムに取り入れました。

そして、村長さんや教育長さんにも（何種目にも！）出場していただきました。

幼稚園の子どもたちはもちろん、来てくださった方みなさんのご協力のおかげで、とても盛り上がり、楽しく充実したミニ運動会となりました。

ださった方みんなの協力のおかげで、が止まりませんでした。いちご狩り初体験の子どもたちもたくさんいて、「見てく

ほど甘くて大きくてジューシーでした！子どもたちも職員もみんな「おいしい、おいしい！」と感動し、いちごを取る手が止まりませんでした。いちご狩り初体验の子どもたちもたくさんいて、「見てく

こんなに大きい

よ！」「ぼくのはこんなに真っ赤つか！」と大興奮。服をいちご色に染めながら、大はしゃぎの子どもたちでした。

手間暇かけて育ててくださったいちごの味は、本当に最高で感激しました。井上さん、本当にありがとうございました。そして、ごちそうまでいた！！

神原 尚久

ぼくは、リサイクルセンターで、びんが茶色・緑・黄色・透明・その他に分けられていたことにびっくりしました。働いている方の気持ちを忘れずに分別しなければいけないなと思いました。

河野 那奈

見学をしてびっくりしたことがあります。ごみ処理場のトラックの燃料がてんぷら油だということです。美化センターの方がエンジンをかけて、におつてみたら、本当にてんぷら油のにおいがしました。どうやって作っているんだろうと思いました。とっても不思議でした。

河野 るい

私は、ペットボトルが服になるとは考えていませんでした。みなさんはどうですか？それに、大変なことに埋め立て

延東 鳴音

見学をして、ぼくは、とにかくみんなに分別をしてほしいです。埋め立て処分場もあと二年で一杯になります。急いでごみを減らさなければなりません。みんなで、ごみを減らす努力をしましょう。

小椋 良平太

美化センターで働いている方が「燃えるごみの中に、資源ごみや金属類が入っていて困っている」と、言われています。また、スキー板には、金属があるから処理に困っているそうです。みんなで分別をこころがけましょう。

場が、あと一年で一杯になつてしまふそうです。次はどこにするのかも決まつてないんだとか。。。私は、これから

みの分別を手伝つたりしようと思ひます。

小林 寛香

北部美化センターには、埋め立て場があります。埋める物は「おちやわん」などです。おちやわんなどは碎いて捨てるので、埋めるのが大変だなあと思ひます。ごみ処理場の人たちが少しでも楽になるために、みんなでごみを減らす工夫をしましよう。

赤代 悠太

ぼくは、見学に行ってみなさんにお願いしたいことを書きます。①店のレジ袋をなるべくもらわない。②ライターなどを燃えるごみの中に入れない。③ポイ捨てをしないです。みなさんにも、これを守つてほしいです。

白旗 大貴

資源ごみにペットボトルがあるのを知っていますか？ペットボトルは洗えば服になるし、洗わなかつたらレジ袋にリサイクルされます。だからペットボトルの中身がすんだら、洗うようにしましよう。

福島 彩

私は、みなさんにお願いしたいことがあります。ごみをすぐに捨てないで、もう一度工夫をして、何かに使えないかを考えみてください。ごみにも色々な使い道があるはずです。例えば、いら

ないペットボトルは、穴を開ければじょろとして使えます。

政久 健一

北部美化センターから出ているけむりは、ほとんど水蒸気で、自然にも悪くないからいいなあと思ひました。ごみ処理場で見つけたエコマークは合計8種類もあつたので、いっぱいあるなあと思ひました。この見学に行って、ごみを自分勝手に捨てたら大変なことになるんだなあと思ひました。だから、ごみが捨てられてあつたら捨つことに決めました。

政久 翼

ぼくは見学に行って、みなさん伝えたいことが三つあります。一つ目はちゃんと分別してほしいということです。二つ目は決まった場所にごみを入れてほしいということです。三つ目はペットボトルを資源ごみとして出す時は、きれいに洗つてほしいということです。ごみを減らして、きれいな村にしましよう。

中学校だより

2年生職場体験学習

6月6日～8日の3日間「地域・社会



アスパラ農園



あわくらんど



あわくらんど



ゆうゆうハウス



黄金泉



子ども館



旬の里



農協



幼稚園